

東洋技研株式会社



当社のアピールポイント

- ・長野県の中小企業でありながら、業界シェア国内No.1! 設立以来連続黒字経営!
- ・製品設計はもちろん、製造装置や金型も自社製作!
- ・先輩社員全員が入社の決め手となった会社説明会にぜひお越しください!



▶ 業界シェアNO.1の秘訣は“研究と努力”

「東洋技研は研究と努力に生きる」こちらが東洋技研の社事となっており、この背景には創業当時リンゴ農家だった花岡社長のものづくりへの強い思いがあります。独学で技術を学び研究と努力により開発した「バネアップ端子台」は特許を取得し、《TOGIブランド》が日本全国に広がり、東洋技研の飛躍のきっかけとなりました。

東洋技研では「できることは自分たちでやる」という考えのもと、どうすればお客様に「良いもの」を「早く」「安く」提供できるかを考え、開発段階から生産工程を見据え、自社で金型や製造装置をも設計・製作することで、高品質・高機能かつ低価格な製品を生み出しています。東洋技研はお客様に頼られ喜ばれる製品を提供し続けるために、研究と努力を重ね、社名の由来でもある東洋一のメーカーを目指してこれからも歩んでまいります。



▶ 若手の活躍の裏には充実した研修、育てる風土

東洋技研では、若手のうちから裁量を持たせて幅広い仕事を任せています。製品開発では、設計はもちろん試験、評価、販売時のカタログ作成など、自分の設計した製品が市場に出るまで一貫通貫で担当します。製造業と聞くと「理系の仕事」とイメージしがちですが、生産管理や品質管理、総務・営業企画等、文系でも活躍できる仕事もあり、入社1年目より自ら企画し実行できる環境があります。

しかし、文系理系に関わらず、入社直後はわからないことだらけ。不安が多い中で入社する社員をサポートするべく、入社後は3ヶ月間の新入社員研修があり、その中で「製造業とは」「端子台とは」「東洋技研の強み・特長とは」を学びます。配属後も同じ職場の先輩はもちろん、他部署の専門知識がある先輩にすぐに聞くことができる環境があります。

新入社員3年後定着率100%を継続しているのも、一人前の社員となるようしっかり育て、早くから活躍できる職場であるからこそです。

Message



清水 雄斗 平成28年4月入社 開発技術部生産技術係所属

入社を決め手は会社説明会で見た●●でした!

私は幼い頃からものづくりが好きで、工業高校に進学。ロボットコンテストにも出場し、その際に制御プログラムを担当したことで、プログラミングの面白さに魅かれ、大学は工学部情報工学科に進みました。就活時はSEを考えていましたが、合同説明会で東洋技研の存在を知り興味を持ちました。実際に会社説明会に参加し、社内製作された自動機を見て、ものづくりに対する情熱やレベルの高さを感じ、この環境で自動機を自分の手で1から作りたと思い入社を決めました。

現在は入社3年目となり、治具の設計・製作を任せられています。しかし目標としている自動機を作るには、今以上に様々な知識が要求されます。今後さらに治具の設計・製作の経験を積み、また効率を上げ様々な業務に対応する中で、知識を身につけていきたいと思っています。

東洋技研の会社説明会は、百聞は一見にしかず! 文理問わず活躍できる環境がありますので、まずは会社説明会にきて東洋技研の魅力を見つけてください!

人事担当者メッセージ



毎年新入社員に入社の決め手を聞くと、「会社説明会での工場見学や先輩社員との座談会で自分が働くイメージを持つことができた」と話してくれる方が多く、入社後の若手の活躍につながっています。この誌面上では伝わらない良さ・魅力がまだまだたくさんありますので、ぜひ東洋技研へ足を運んでください! またFacebookでも当社の雰囲気をお伝えしていますので、あわせてこちらもご覧ください!

冬期インターンシップ情報

マイナビ2020よりエントリーしてください。

Profile

- ◆事業内容 電気を中継・分岐するための「端子台」を中心に、様々な電気接続機器の設計・製造・販売
- ◆設立 1977 (昭和52) 年
- ◆代表者 代表取締役 花岡 孝

- ◆資本金 1,000万円
- ◆売上高 53億1,131万円 (2017年10月期)
- ◆従業員数 225名
- ◆平均年齢 36歳
- ◆本社 〒394-0081 岡谷市長地権現町4-8-7

- ◆事業拠点 東京・札幌・福岡を含め、全国12拠点に営業所
- ◆連絡先 総務部 上原、北原
TEL.0266-27-2012
E-mail soumu-togi@togi.co.jp